

こどもの杜だより

令和2年度 3月号

社会福祉法人 神奈川県保育園協会
児童野外活動センター こどもの杜

感染防止対策について

※お客様へのお願い

※3月15日現在

- ご利用の際は、マスクの着用をお願いいたします。(小さなお子様や着用が困難な方は除く)
- 風邪のような症状、体調の優れない方はご利用をお控えください。
- 動物や設置遊具にふれる前後には、手洗ひまたは手指の消毒をお願いいたします。
- 周囲の人とのソーシャルディスタンスを保つようご協力をお願いいたします。
- 遊具庫内の遊具(三輪車等)、ダンボールの貸し出しは、当面中止いたします。(団体は要相談)
- 動物用野菜のお持ち込みは、当面中止とさせていただきます。(エサは販売しています)
※一般：一皿¥100、団体：事前申込で人数に合わせてご用意します。(一団体につき¥500)
- 団体での貸切利用については現在、原則一日一団体とし、余裕を持った日程調整を行っています。

※こどもの杜の対応について

- ★職員もマスク着用をはじめとした衛生管理に努め、感染防止対策を徹底しております。
- ★遊具等の施設設備の消毒、アルコール消毒液の設置、窓口にビニールカーテンを設置するなど、皆様に安心・安全にご利用いただけるよう対策を講じております。
- ★ポニー乗馬、動物ふれあいの際、飼育員はマスク着用に加え、フェイスシールドを着用いたします。
- ★プールの残留塩素濃度は、基準値の範囲内で高濃度に保つよう管理しています。

※保育園等の団体利用について

- 現在、団体での貸切利用は原則一日一団体としており、ご利用の際は屋外も含めて貸切のため、安心して利用できるとの声を多くいただいております。
- 館内ホールでは、一部玩具(おもちゃ等)は撤去しております。出ている遊具はご利用ください。団体利用後には、遊具の洗浄・消毒、施設内の清掃・消毒作業を行い、翌利用日に備えています。
- プールをご利用の際は、窓の開放、換気扇の運転を行っております。また、ビート板のみ貸し出し、玩具は当面使用を中止いたします。必要な場合はご持参ください。
- バス車内は、運転席と客席の間に防護スクリーンを設置、運転手マスク着用、エアコン・窓開け等による換気、アルコール消毒液の設置、利用後の座席等消毒を行います。バス車内では、できるだけマスクをご着用ください。

《追加事項》

- 玩具のお持ち込みは大丈夫です。お忘れ物のないようお気を付け下さい。
- 利用料の割引等は行っておりません。あらかじめご了承ください。
- ご利用キャンセルのご連絡は、できるだけ前月10日までにお願いいたします。(緊急時を除く)
※なお一般利用については、ホームページから「一般開放予定表」にてご確認ください。

「神奈川県保育園園児作品展」へのご出展、ご来場 誠にありがとうございました!

2月10日～15日まで横浜そごうにて開催しておりました、「神奈川県保育園園児作品展」にご協力いただきまして誠にありがとうございました。今年はコロナ禍での開催となり、規模を縮小して行いましたが、感染防止対策をとってお越しいただいた皆様からは、どれも素晴らしい作品だったとのお声を頂戴いたしました。

《2月の団体利用者数報告》

☆日帰り：16団体 584名

☆宿泊：0団体 0名

※新型コロナウイルスの影響で11団体がキャンセル

ご利用、ありがとうございました!



《お問合せ》社会福祉法人 神奈川県保育園協会 児童野外活動センター こどもの杜
〒227-0047 横浜市青葉区みたけ台 26-17 TEL: 045-972-7700 FAX: 045-972-7701



HP: <http://www.minpokyo.or.jp/kodomonomori> ☆お気軽にお問合せください☆

異動・退職する職員よりご挨拶

今年度をもって、次の職員が異動及び退職いたします。在職中は大変お世話になりました。



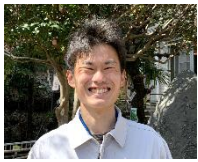
所長
清水 敬子
2013年9月～

私は2013年9月から7年半の間、こどもの杜の所長を務めさせていただきました。元々、生き物や植物にあまり関心のなかった私ですが、杜で見かけるカワセミやサギ、タヌキやアオダイショウなどの野生動物や、四季折々の自然風景、季節の野菜などに日々触れる中で、心が豊かであることの大切さを学び、モノの見方や価値観なども変化していったように感じます。

こどもの杜という、他に類を見ない唯一の施設の管理・運営は簡単なものではありませんでした。皆様にも何かとご迷惑をおかけし、反省と改善を繰り返す手探りの日々でした。そのような毎日の中で、地域の皆様、ご利用いただいた全てのお客様との交流が私の心の支えとなりました。

特にこの一年は本当にたくさんの励ましのお言葉を賜りましたこと、この場を借りて心より御礼申し上げます。「安心して遊びに来られました」という一言にどれほど励まされたことかわかりません。

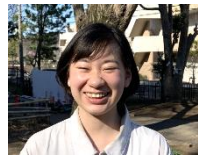
4月からは、再び保育士として現場に復帰し、子どもたちの未来のために力を尽くしたいと思います。また皆様にどこかでお会いできることを楽しみにしております。今まで本当にありがとうございました！



動物飼育員
古瀬 希啓
2014年4月～

僕にとっては初めての職場で、専門である動物飼育だけでなく、節分には鬼になり、たけのこ掘りではクワを片手に山に入り、クリスマス会では劇やハンドベル演奏をしたり… 様々な形でたくさんの子どもの笑顔に出会うことができました。本当に素晴らしい経験でした。4月からは福島県で林業に就き、震災復興にも尽力いたします。今までありがとうございました！

短い間でしたが、本当にありがとうございました！



動物飼育員
綾戸 瑞穂
2016年7月～

「初めて動物に触った！」「初めてこんな近くで動物を見た！」たくさんの方の初めてのお手伝いが出来たことは、私にとって宝物のような経験でした。動物と皆様の架け橋のような存在になれていたかな、そうだったら嬉しいなと思います。

短い間でしたが、本当にありがとうございました！

《ポニーとヒツジについて》

こども杜だより1月号からお知らせしておりますとおり、4月以降の動物事業縮小に伴い、長年こどもの杜のアイドルとして皆様に可愛がっていただいた、ポニーのココちゃんやヒツジのマックスくんは、3月いっぱいをお別れとなります。

3月31日(水)まではこどもの杜にいます。皆様のお越しをお待ちしております。

3月は、午後のみ屋外を開放している日もございますので、ゆっくりとふれあいをお楽しみください。



栄養士
大浦 要子
2018年1月～

「いただきます」園児さんたちの声を聞くとまずホッとしました。ニコニコして食べる様子を見てこちらも笑顔になります。しばらくして「ごちそうさまでした」口の周りにカレーをつけながらキラキラした瞳で「おいしかった！」と空になったお皿を持ってきてくれると本当に嬉しかったです。そんな日々が送れたことに感謝しています。ありがとうございました！

こどもの杜のお仕事に就いてからもう8年経ちました。振り返ると、季節毎の楽しかった行事を思い出します。おチビちゃんたちと一緒に餅つき、タケノコ掘り、おまつり、クリスマス会等楽しい思い出がいっぱいです。今後もこどもの杜をよろしくね！



作業員
浅井 裕司
2013年9月～

こどもの杜の作業員として屋外の清掃が主ですが、春はタケノコ掘り、花壇には花が咲き、夏はトマト・ナス・ゴーヤ等の収穫、秋にはギンナンと季節毎に楽しみながら70歳から7年間こんなにも長く仕事をさせて頂き、誠にありがとうございました。



作業員
久米 伸重
2014年2月～

こどもの杜の作業員として屋外の清掃が主ですが、春はタケノコ掘り、花壇には花が咲き、夏はトマト・ナス・ゴーヤ等の収穫、秋にはギンナンと季節毎に楽しみながら70歳から7年間こんなにも長く仕事をさせて頂き、誠にありがとうございました。

なお、動物飼育兼事務の前原と調理員・宿直員は引き続きこどもの杜で皆様をお待ちしております。新しい職員も加わり、新たな取り組みも行う予定ですので、引き続き変わらぬご愛顧のほど、何卒宜しく願い申し上げます。